

# 生徒1人1台端末を活用した 新たな学びを推進します

社会のデジタル化が急速に進み、高校卒業後の子どもたちが進学先や就職先でICTを活用することが日常となる中、生徒がICTを活用し、課題を発見・解決することを通して、自己の考えを深めたり新しい価値を生み出したりする力（情報活用能力）を育成することが重要となっています。

県教育委員会では、県立高校の生徒全員に1人1台パソコンを整備し、令和4年度から、授業や家庭学習等で積極的に活用することにより、生徒の情報活用能力を高めるとともに、生徒に合わせた個別最適な学び、生徒同士の協働的な学びを充実させ、探究型学習の一層の推進を図ります。

また、災害や新型コロナウイルス感染症の発生等により登校できない緊急時においても、1人1台パソコンを活用することで生徒の学びを保障できる環境の実現を図ります。

1人1台端末の活用により、このような学びが実現できます。



インターネットを用いた情報収集、  
写真や動画等による記録



1人1人の習熟に応じた学習



グループ等で意見や考えを  
議論して整理



発表や話し合いでの活用

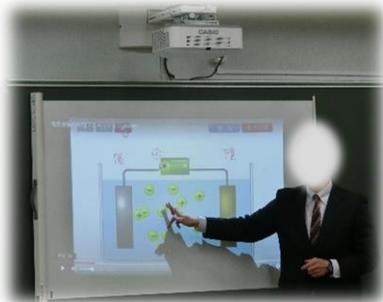


国内外の学校、企業や外部  
講師との交流



1人1台端末を活用した  
家庭学習、オンライン学習

## ICT環境の整備を推進



全ての普通教室に「無線LAN」、「プロジェクター」を整備し、授業等で「生徒1人1台端末」を利用できる環境となっています。

## 授業におけるクラウドサービスの活用

### Google for Education

生徒全員にGoogleアカウントを付与します。クラウド上のドライブにデータを保存し、先生や生徒同士のファイルの共有や共同編集を行うことが可能です。



ドキュメント：  
ワープロソフト



スプレッドシート：  
表計算ソフト



スライド：  
プレゼンテーション  
ソフト



フォーム：  
アンケート機能



Classroom：  
課題の出題から  
提出まで一元管理



Gmail：  
Webメールのアプリ



カレンダー：  
予定の作成・共有



Meet：  
100名が同時に  
ビデオ通話



Jamboard：  
デジタルホワイト  
ボード



山形県教育委員会は、Google と連携し生徒1人1台端末の活用を推進していきます。

## 1人1台端末導入についてのQ & A

### ○ 端末の種類は？

ノートパソコンです。機種はNEC Chromebook Y3 (Wi-Fiモデル) です。

### ○ 対象となる生徒は？

令和4年度の在籍生徒（全日制・定時制の課程）です。

※ 保護者負担で高性能端末を購入する一部の高校（学科毎も含む）を除きます。

### ○ 家庭の費用の負担は？

端末は、県から無償で貸与します。ただし、家庭等で使用する場合のインターネット通信費や充電のための電気代は、各家庭でご負担をお願いします。

### ○ 端末が故障・破損・紛失等した場合はどうすればよいですか。

故障・破損・紛失等した場合は、速やかに学校の先生に報告してください。

なお、利用者の故意又は過失による原因の場合は、修理費等の費用を家庭でご負担いただく場合があります。

### ○ 端末を授業でどのように使うの？

端末を教室の無線LANに接続し、Google for Educationのアプリ等を授業で活用します。

(例：文書作成、表計算、プレゼンテーション、アンケート、小テスト、付箋、メール、ビデオ会議 等)

### ○ 新しい学びへの展開は？

「課題の設定」、「情報の収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」などの探究的な学びにおいて、インターネットでの検索や、グループでの共同編集など、ICTの効果的な活用により、主体的・対話的で深い学びを実現していきます。また、海外との交流や大学・企業との連携、令和4年度入学生からの共通必修教科「情報I」におけるプログラミング学習等での活用も行っていきます。